

4月1日より生産拠点である兵庫県「坂越工場」内で 再生可能エネルギー由来電力を導入

アース製薬の生産活動^{※1}に使用する電力のCO₂排出量ゼロを実現

アース製薬株式会社（本社：東京都千代田区、社長：川端克宜、以下「アース製薬」）は4月1日（土）より、虫ケア用品や消臭芳香剤の生産拠点である兵庫県赤穂市にある坂越工場内で生産に使用する電力を再生可能エネルギー由来の、実質的にCO₂を発生しない電力に切り替えました。これにより、当社兵庫県内の自社工場（坂越工場、赤穂工場）で商品を生産するために使用する電力のCO₂排出量ゼロを実現しました。



2023年4月に再生可能エネルギー由来の電力を導入した坂越工場

アース製薬は事業特性や経営資源を活かしたサステナブルな取り組みを実施してため、2021年にサステナビリティ重要課題（マテリアリティ）を定めました。（参考：<https://corp.earth.jp/jp/sustainability/materiality/index.html>）
中でも、環境におけるマテリアリティとして気候変動への対応を掲げ、「CO₂排出量削減」、「電力の再生可能エネルギー化」を推進しております。

そこで、2021年4月より赤穂工場（兵庫県赤穂市）、2022年5月より赤穂工場内事務所棟などを再生可能エネルギー由来の、実質的にCO₂を発生しない電力に切り替えました。そして今回の坂越工場内の導入により、兵庫県内の自社工場（坂越工場、赤穂工場）で商品を生産するために使用する電力のCO₂排出量ゼロを実現しました。

今後、当社における電力の再生可能エネルギー化は2026年までに兵庫県赤穂市内の研究所、2030年までには全国の工場、研究所、オフィスに拡大を予定し、電力の再生可能エネルギー使用率95%を目指します。これらの取り組みや省エネルギー活動の推進によりCO₂排出量を2030年までに、2020年度比（Scope1、2）46%削減とする計画です。

※1：当社兵庫県の自社工場（赤穂工場、坂越工場）内で商品を生産すること

【気候変動への対応】

CO ₂ 排出量の削減※2 ※2：2020年比（Scope1、2）	2023年：14%削減
	2026年：28%削減
	2030年：46%削減
電力の再生可能エネルギー化推進	2023年：工場の再エネ化（再エネ使用率 60%）
	2026年：研究所の再エネ化（再エネ使用率 90%）
	2030年：オフィスの再エネ化（再エネ使用率 95%）

【再生可能エネルギー由来の電力で生産された商品（一例）】

■坂越工場

所在地：〒678-0192 兵庫県赤穂市坂越 3218-12

設立：1910年

再エネ電力導入時期：2023年4月1日

生産領域：虫ケア用品、消臭芳香剤など

主な生産商品：ごきぶりホイホイ、ブラックキャップ、アースノーマット、
コバエがホイホイ、お部屋のスッキーリ！ Sukki-ri!等



ごきぶりホイホイ+



ブラックキャップ 12個入



アースノーマット 60日セット スカイブルー



コバエがホイホイ



お部屋のスッキーリ！
Sukki-ri! プレシャス
ソープの香り

■赤穂工場

所在地：〒678-0207 兵庫県赤穂市西浜北町 1122-73

設立：1987年

再エネ電力導入時期：2021年4月1日

生産領域：洗口液、入浴剤、園芸用品、虫ケア用品など

主な生産商品：モンダミン、温泡、ロハピ、アースレッド等



赤穂工場敷地内にあるモンダミン工場



モンダミン ペパーミント 1080mL



温泡 ONPO こだわりゆず
炭酸湯 20錠入



アースガーデン ロハピ 1000mℓ



アースレッドW 6～8畳用

【お問い合わせ窓口】

報道関係の方：アース製薬株式会社 広報室

03-5207-7453

お客様：アース製薬株式会社 お客様からお気づきを頂く窓口

0120-81-6456